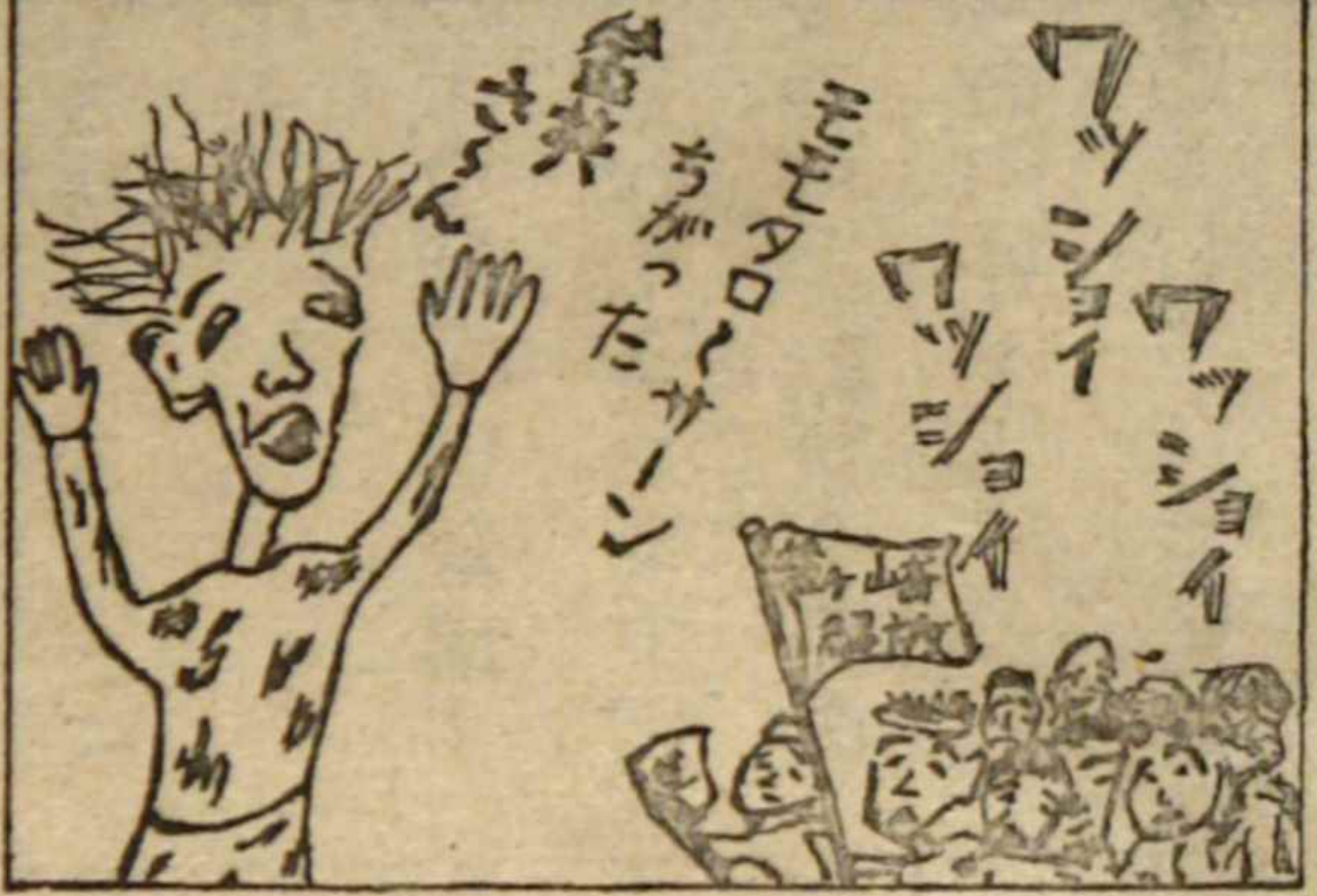
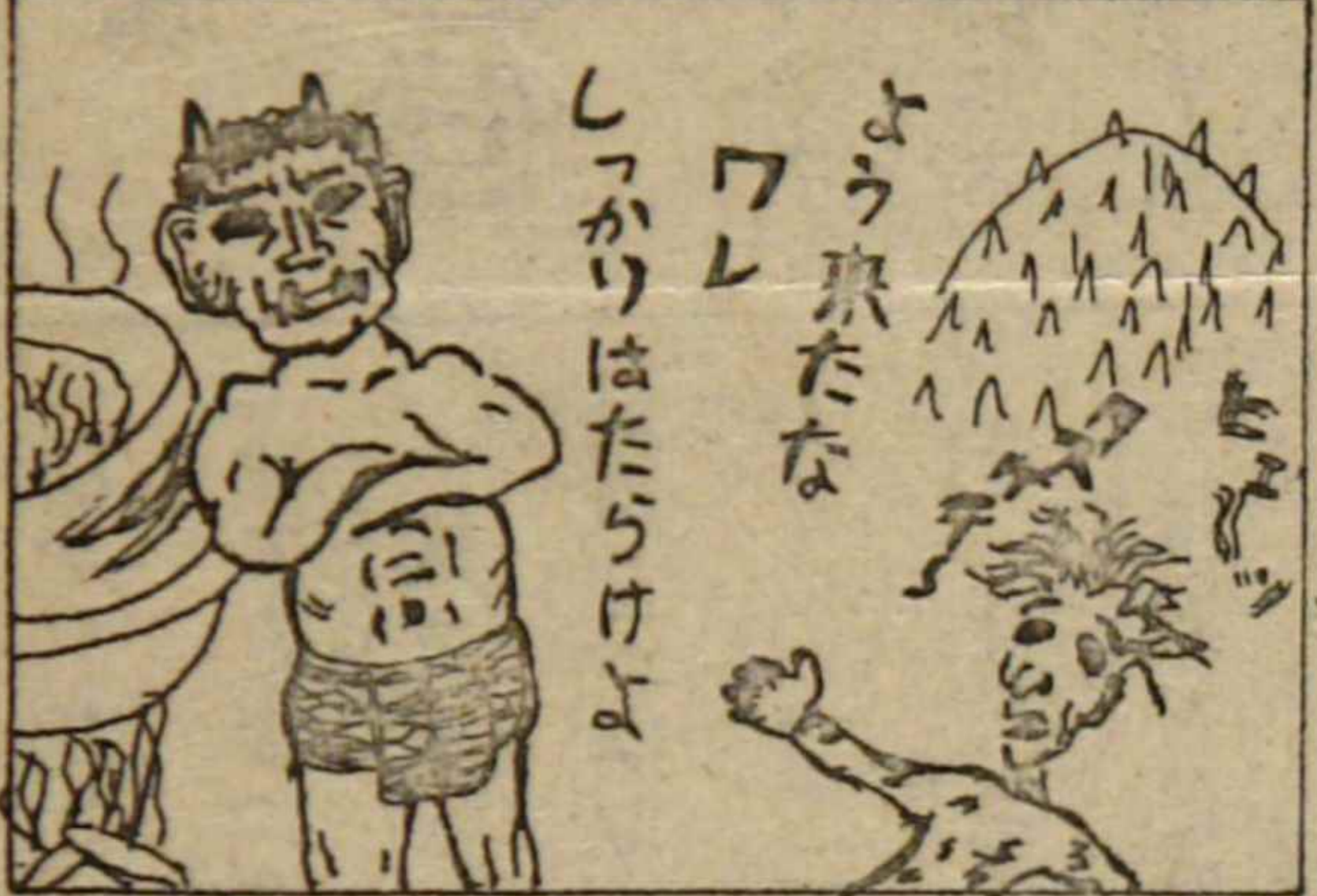
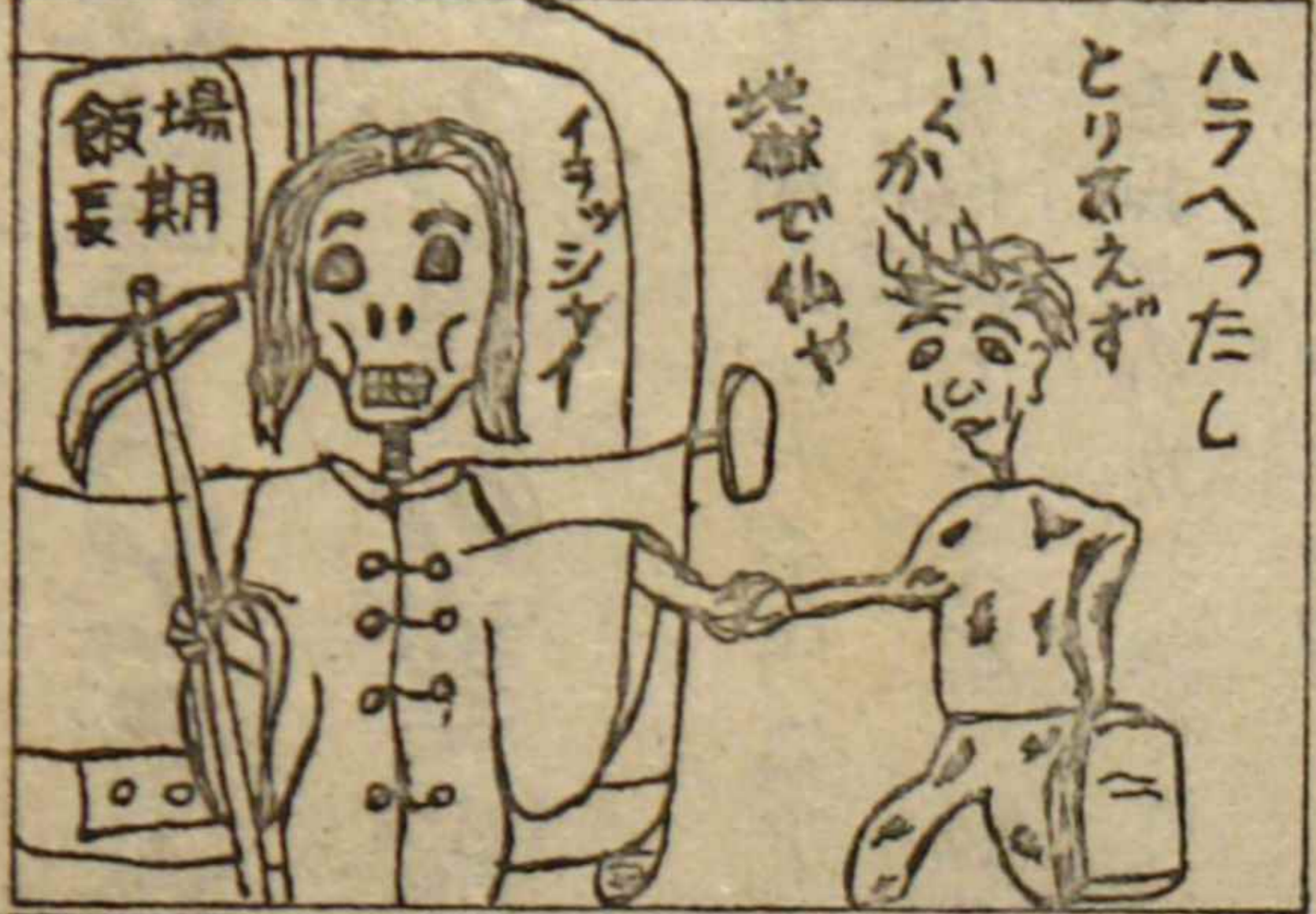
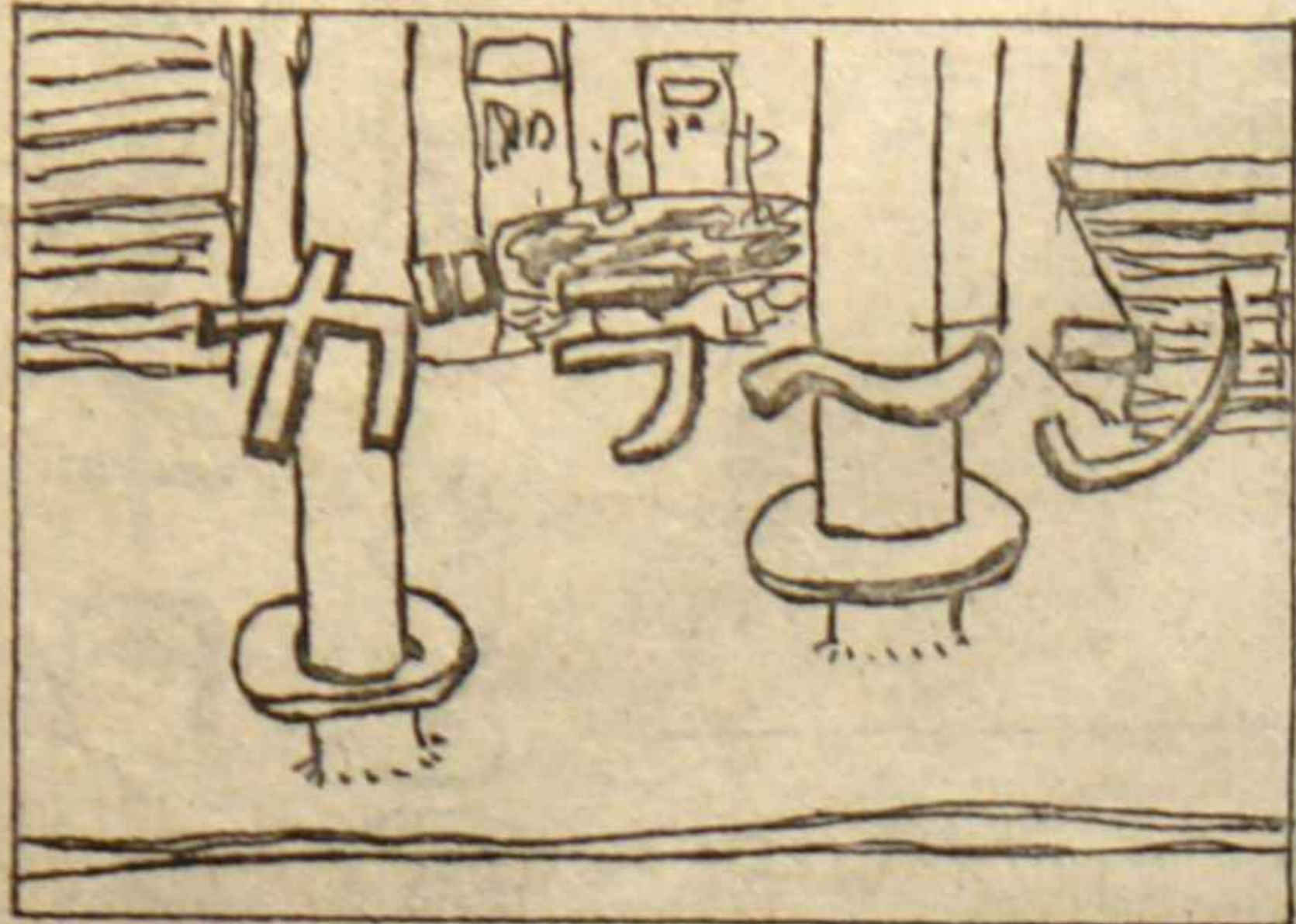


4月13日(水) **今夜**
夜7じより
西成市民館にて

みんなで作ろう
みんなのかいかん
お盆には1万円持て三角公園へ
ゆうびんふりかえしできました。

夜間学校

釜ヶ崎夜間学校
西成区萩之森 2-5-23
釜ヶ崎解放会館2階
釜日労争議団 気付



仕事の量と労働条件は無関係
||今こそ飯場改善闘争を||

前回の夜間学校は裏面の報告にあるように、飯場の条件をこのようにして欲しい、という要求をみんなでお出しあった。

また、四月八日には、釜日労争議団が市民館で集

会を開き、今春期の今までの闘い、とりわけセンターでの求人単価の引上げ大衆闘争、などを報告すること、各飯場に対する統一要求書の内容が討議に付され、決定された。

その要求は三つの項目にも及んでいるが、主なものは、単価は八千円とすること、食諸式は市価とすること、食事内容を改善すること、紅生費はとらないこと、請求のあった時点で精算すること、などである。

この要求を再度みんなでお話し、どのようにして飯場のオヤジたちに実行させるようにするか、作戦をねらってみよう。

もつとも困難な時期にこそ当然の要求を出して闘おう。

郵便局を使っての参加方法

払込通知票		払込票	
★2	53643	★2	53643
釜ヶ崎日雇労働組合内 "会館"設立委員会		釜ヶ崎日雇労働組合内 "会館"設立委員会	
10000		10000	
西成区萩之森 2-2-2 日産		西成区萩之森 2-2-2 日産	
釜野 太郎		釜野 太郎	

★会館・つくるのに協力はしたいけど、一度に一万円はちょっときつい、という人。あるいは盆までまてない、今ゼニのあるうちに渡したい、という人は、郵便局を通して建設資金を送ってください。

近くの郵便局へ行つて、郵便払込の用紙に、左の例のように入れて窓口に出すと、通知票が送られてきて、誰がいくら払込んだか、こちらにわかるようになります。

手数料、五円か七円とられます。

クイ抜^{ぬき}七千円 衛生費^{えいせいひ}とするな

メシはオヤジと同じものをいせ

四月に入って、釜では仕事がなくなりはじめた。

また、あのアブシ地獄がセッてくる。多くの仲間がそう感じている。実際、センターでの現金求人^{現金}は大幅に減ってしまつており、イヤでもどうでも、飯場^{飯場}に入ってミノ^{ミノ}がなければならぬ時期^{時期}になった。

そこで、夜間学校では、体験を出し合ひ、飯場^{飯場}で不都合な点をはつきりさせ、みんなが知恵を出して少しでも飯場をよくして行くのではないか、ということになった。

まず最初に、進行役^{ていぎやく}のうちから問題^{ていぎ}の提起^{ていき}があつた。仲間の団結した実力^{実力}競争によつて、現金^{現金}仕事の最低賃金を六

千五百円から七千円にアップさせた実績^{じっせき}をふまえて、飯場にお

いても我々の力で我々の切実な要求^{要求}をつきつけ実現^{実現}させていこう、そのための要求^{要求}、最低賃金^{最低賃金}や労働条件^{労働条件}などについて明確^{明確}にしていこう、という提案^{提案}がなされた。

この提案^{提案}をうけて、多くの参加^{参加}した仲間から、これまでの飯場体験^{飯場体験}をふまえた話^話があつた。

そこで明らかになったのは、現在^{現在}でも、労働者の権利^{権利}を無視^{無視}した、許すことのできない場^場が数多くあるということだ。

徹夜^{徹夜}作業^{作業}でコキ使^{コキ使}つておきなからたつた四千五百円しか払わないう飯場^{飯場}、労基署^{労基署}に行つたが、最初に単価^{単価}などを全く聞いてい

なかつたことを盾^{たて}に、おしきらねてしまった。

諸式^{しよしき}がべらぼうに高い飯場、たとえばワンカツ^{ワンカツ}が三百五十円、ビール^{ビール}（中）五百円、駄菓子^{だがし}三百円、サバ缶^{さばかん}五百円等々。

満期前^{満期前}に帰るといったらセンター^{センター}からのがソリン代^{ソリン代}をとる飯場、個室^{個室}という名目で高い部屋代^{部屋代}を取る飯場、メシのオカズがデタラメで、量も少ない飯場、三食共、毎日毎日給食^{給食}弁当^{弁当}を出す飯場、衛生費^{衛生費}はとるのに便所^{便所}に紐^紐も入つてない飯場、防火^{防火}の設備^{設備}が劣悪^{れつあく}な飯場、等々の現実^{現実}が、多くの仲間によつて明らか^{明らか}にされた。

要求はこれ

このような飯場をなくして、我々が仕事をしやすい環境^{かんきやう}にするためにはどうしたらいいのか。どんなに物わかりの悪いオヤ

ジにもわかるような具体的な事柄^{ことごと}から決めた。

賃金はクイ抜きで最低七千円。諸式^{しよしき}は市価^{市価}で、衛生費^{衛生費}は取るな。などなど。

困つたのは食事のこと。食事を改善^{改善}せよ、といつてもどれが良くどれが悪いのかはつきりしない。そこで頭^頭をしぼつて、オヤジも食える世間^{世間}なオの食事^{食事}を出せ。というこになったが、飯場の賤^賤い経験者^{経験者}からパックを二つにしてメシとオカズを別々^{別々}に入れやすくしようとしたらメシの量^量も、オカズも増やさざるをえなくなる、というより實際^{実際}的な指摘^{しこぎ}があつた。

さて、要求^{要求}はまとまつたが、これをどうするか、仕事の多い時でひっぱりだこなら強気^{強気}に要求^{要求}できるとし、オヤジもある程度^{程度}聞くだろうが、今はなんせ、。という弱気^{弱気}では足元^{足元}をみられただけ。どう実現^{実現}するか、じっくり考えよう。